

事業所名		まごころ「きたかしわ」			支援プログラム（参考様式）		作成日		令和6	年	10	月	9	日
法人（事業所）理念		★障害児が一人の人として尊重され、その家族も含め心豊かな暮らしが続けられるよう、関係機関とコミュニケーションをとり、障害児・保護者の気持ちに寄り添いながら支援します。 ★「行きたい」と思える安心できる居場所であるため環境をつくります。												
支援方針		1. 個別ニーズの把握：一人ひとりの特性やニーズを理解し、それに基づいた個別の支援計画を策定します。身体的な能力や心理的な状態、興味や目標に応じたアプローチを行います。 2. 安全な環境の提供：室内やお庭での活動が安全に行えるよう、安全体制や設備を整え、事故を未然に防ぐための対策を講じます。 3. 楽しさの重視：ご利用者様が、積極的に取り組む意欲を引き出せるような活動を用意します。遊びやゲームを取り入れ、楽しい体験を通じて学びを促進します。 4. 身体的健康の促進：遊びや活動、外出活動を通じて、筋力や持久力、柔軟性を向上させることを目指します。 5. 心理的支援：自信を持たせるための成功体験を提供し、自己肯定感を高める支援を行います。 6. 社会性の育成：グループでの活動を通じて、コミュニケーション能力や協調性を育むことを目指します。仲間との関わりを大切にし、社会的スキルの向上を図ります。 7. 保護者との連携：ご利用者様の成長を支えるために、保護者とのコミュニケーションを重視します。定期的な情報共有を行い、支援に生かしていきます。												
営業時間			11 時	0 分	19 時	分	送迎実施の有無	有						
		支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	・ 本人の体調や健康精神状態に気を付け、安全に過ごせるように支援します。 ・ 登所後、帰宅前の必要な準備を自ら整えられるように支援します。 ・ 排泄を自ら申告して、安全に行えるように支援します。												
	運動・感覚	・ 本人の保有している感覚や運動能力が向上するように支援します。 ・ 本人の感覚特性に合わせた伝え方を行って支援します。 ・ 外出先での運動では「楽しみながら」経験できるように支援します。												
	認知・行動	・ 本人の保有している感覚や運動能力が向上するように支援します。 ・ 本人の感覚特性に合わせた伝え方を行って支援します。 ・ ダンス活動では「楽しみながら」経験できるように支援します。												
	言語 コミュニケーション	・ 言葉や絵カード、メニューを使用しながら、相手の意図を理解（受容）したり、自身の考えを伝える（表出）支援をします。 ・ グループ活動ではお友だちと関わる環境をつくります。												
	人間関係 社会性	・ お友達やスタッフとのかかわり合いの機会を多くし、信頼関係をしっかりと構築して、安定した関係を形成するための支援をします。 ・ 本人の様子などを確認しながら無理のないように、個別指導や集団での指導に参加できるように支援します。 ・ 外出活動では公共の場でのルールやマナーを守れるように支援します。												
家族支援		保護者様とこまめに情報共有し、共通の認識を持って支援を行います。					移行支援		ご本人の発達や進路に関する相談を行います。					
地域支援・地域連携		関係機関で役割分担を行うと共に、それぞれの機関で得られた情報を共有し、日常的な支援に活用していきます。					職員の質の向上		職員の専門性を高めるための研修や教育を重視し、質の高いサービスを提供できるよう努めます。最新の知識や技術を取り入れ、常に改善を図ります。					
主な行事等		外出活動・制作活動・SST・LST・電車にまつわるイベント・季節に合わせたイベント												